

H A R T 75

HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

兵庫県立美術館

県美プレミアム

阪神・淡路大震災 20 年展

阪神・淡路大震災から20年

2014年11月22日[土]－2015年3月8日[日]

2015年1月17日は、阪神・淡路大震災から20年の節目となります。兵庫県立美術館の常設展示室では、この日を含む期間に、コレクションを軸に借用作品も交えて、震災をテーマにした展覧会を開催します。複数の部屋からなる常設展示室の特性を活かして、いくつかの小テーマを設け、震災と美術、震災と美術館について、多角的に取り上げます。



福田美蘭《淡路島北淡町のハクモクレン》2004年

関連イベント

■ 学芸員によるギャラリートーク

12月6日(土) 16:00～(約40分) 展示室1・2・3
1月18日(日) 16:00～(約40分) 展示室6(後期展示)
参加無料・要観覧券

■ こどものイベント 「真冬の寒風に挑む前衛風づくり」

1月18日(日) 10:30～15:30 アトリエ2 定員30名
要事前申込(こどものイベント係 TEL.078-262-0908)

■ 歴史資料ネットワーク + 兵庫県立美術館コラボ企画

あなたにも救える! 水損資料保全ワークショップー写真と紙資料ー
津波や風水害で濡れた写真や文書などの、誰にでもできる応急処置を
体験するワークショップです。

1月24日(土) 15:30～17:00 アトリエ2

定員35名(当日先着順) 参加無料

講師: 吉原大志・東野将伸(歴史資料ネットワーク)
横田直子(当館学芸員)

■ 阪神・淡路大震災 20 年・語り継ぐこと／リレートーク vol.4

救うこと、残すことー「作品」と「思い」

阪神・淡路大震災20年の節目に、被災地エリアの館での震災関連
事業として、各館学芸員が会場をリレートーク形式でつなぎ震災
を語り継ぎます。

2月21日(土) 16:00～17:30

レクチャールームおよび展示室 参加無料・要観覧券

お話: 大槻晃実(芦屋市立美術博物館学芸員)、江上ゆか(当館学芸員)

(連携館: 明石市立文化博物館、芦屋市立美術博物館、C.A.P.、神戸アートビレッジセンター、神戸ファッション美術館、
神戸ゆかりの美術館、デザイン・クリエイティブセンター神戸、BBプラザ美術館／10月5日現在)

■ 修復担当学芸員によるギャラリートーク

3月7日(土) 16:00～(約40分) 展示室3 参加無料・要観覧券

■ ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日 13:00～(約45分) エントランスに集合 参加無料・内容により要観覧券



中山岩太《神戸風景(元町通り)》
1939年頃撮影(1996年プリント) 中山岩太の会蔵



米田知子《空地Ⅱー市内最大の被害を受けた地域》
2004年 国立国際美術館蔵
copyright the artist courtesy ShugoArts

観覧料

一般 510(410)[306]円、大学生 410(330)[246]円、高校生 260(210)
[156]円、65歳以上 255(205)[153]円、中学生以下無料

*()内は20名以上の団体料金 []内は特別展とのセット割引料金

*障がいのある方とその介護の方1名は各当日料金の半額(65歳以上を除く)

阪神・淡路大震災 20 年展

Visual Deception だまし絵Ⅱ

Into the Future

2014年10月15日[水]－12月28日[日]

関連イベント

■ 学芸員による解説会

12月13日(土) 16:00～(約45分) レクチャールームにて 聴講無料(定員先着100名)

■ ミュージアム・ボランティアによる解説会

会期中毎週日曜日 11:00～(約15分) レクチャールームにて 聴講無料(定員先着100名)

観覧料

一般 1,400(1,200)円、大学生 1,000(800)円、高校生・65歳以上 700(600)円、中学生以下無料

*()内は20名以上の団体割引料金 *障がいのある方とその介護の方1名は各当日料金の半額(65歳以上を除く)

人の目をあざむくような美術作品を紹介する「だまし絵Ⅱ」。2009年に開催し、好評を博した「だまし絵」展の第2弾です。今回は、油絵・版画・立体・写真・映像など現代の作品を中心に約80点を紹介します。また、アルチンボルド、ダリ、マグリット、エッシャーら、だまし絵の巨匠の名品も展示。様々な仕掛けをもった美術作品を家族そろってお楽しみください。



ジュゼッペ・アルチンボルド《司書》1566年頃
スウェーデン・ストックホルム城(スウェーデン) Photo: Samuel Uhrdin

展覧会

次回特別展

阪神・淡路大震災 20 年展

日本・スイス国交樹立 150 周年記念

フェルディナント・ホドラー展

2015年1月24日(土)～4月5日(日)



《バラのある自画像》1914 年 シャフハウゼン万聖教会博物館

スイスの代表的画家、フェルディナント・ホドラー (1853-1918) の回顧展を国内で約40年ぶりに開催します。彼が手がけた個性的な群像表現や象徴的な風景画の数々によって、豊饒で緊迫感に満ちた19世紀末から20世紀初頭にかけてのヨーロッパ社会の雰囲気をご堪能ください。

関連イベント

■ 記念講演会 「自然と響き合う生命・ホドラーの芸術」(仮)
講師:高階秀爾(東京大学名誉教授・大原美術館館長)
1月25日(日) 14:00～(約90分) ミュージウムホールにて
聴講無料(定員250名・要観覧券)

■ 学芸員による解説会

1月31日(土) 16:00～(約60分)
レクチャールームにて 聴講無料(定員100名)

■ ミュージウム・ボランティアによる解説会

会期中毎週日曜日 11:00～(約15分)
レクチャールームにて 聴講無料(定員100名)

チャンネル5

きどうじゅんこ

木藤純子 Winter Bloom

12月6日(土)～12月21日(日)

※12月22日(月/休館日)は屋外から見える特別展示を行います。

会場:ギャラリー棟1階アトリエ1、
展示棟エントランス、大ひさし下 ほか
無料



《Vostok, 2013》(部分) 2013 年 撮影:市川靖史 (参考図版)

注目作家を紹介するシリーズ展「チャンネル」。今年度は主にインスタレーション*を表現手段とする木藤純子を紹介。あらかじめ存在する空間にささやかな表現を加えることで特別な場を創りだしてきた木藤が、当館の安藤建築と向き合います。館内各所に展開された作品を探しながら、展覧会をお楽しみいただければ幸いです。

*空間全体を作品として提示する手法

ガウディ×井上雄彦
—シンクロする創造の源泉—

2015年3月21日(土・祝)～5月24日(日)



井上雄彦 © I.T.Planning、日経 BP 社 (写真:川口忠信)

ガウディの偉業を貴重な資料で紹介するとともに、人気漫画家、井上雄彦が鋭い観察力と創造力で“人間・ガウディ像”を描き下ろし、そのインスピレーションの源に迫ります。

第14回 神戸っ子アートフェスティバル

1月27日(火)～2月1日(日)

神戸市内のすべての幼稚園・小学校・中学校・高等学校及び特別支援学級と、市内の特別支援学校及び神戸大学付属学校の幼児・児童・生徒のみさんの代表作が集まる展覧会です。

ギャラリーにて 10:00～18:00

1月30日(金)、31日(土)は10:00～20:00

入場:無料

主催:神戸っ子アートフェスティバル実行委員会
兵庫県立美術館 ほか

イベント

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

■ 美術館の調べ

12月7日(日)

フルートとピアノによる

音楽の贈り物

＜演奏曲目＞ ブーランク「フルートソナタ」/ピアソラ「タンゴの歴史」ほか

＜出演者のひと言＞ フルードとピアノによるお話を交えてのコンサート。心地のよい午後のひとときを皆さまと共有できれば幸いです。◎大塚裕紀子(フルード。大阪教育大卒業。びわ湖国際フルードコンクール入賞。県立西宮高校講師)◎井手智佳子(ピアノ。大阪音楽大卒業、同大学院修了)

ホワイエにて 14:00～ 無料



大塚裕紀子 井手智佳子

■ 美術館の調べ

12月13日(土)

園歌織 ヴァイオリンリサイタル

＜演奏曲目＞ ヴィヴァルディ「四季より『冬』」/フォーレ「ヴァイオリンソナタ第1番 1, 3, 4楽章」ほか

＜出演者のひと言＞ 土曜の午後のひととき、親子で楽しめる曲を演奏します。気軽にお越しください。

◎園歌織(ヴァイオリン。相愛大卒業。相愛ジュニアオーケストラ講師)◎日浦真由美(ピアノ。相愛大卒業)

ホワイエにて 14:00～ 無料



園歌織 日浦真由美

■ 美術館の調べ

12月20日(土)

志賀俊亮 ピアノリサイタル

＜演奏曲目＞ シューベルト「3つのピアノ曲D946」より/カール・ヴァイン「ピアノソナタ第1番」ほか

＜出演者のひと言＞ せわしい年の瀬。ほっと一息ついて頂けたら幸いです。どうぞお立ち寄りください。

◎志賀俊亮(ピアノ。京都市立芸術大3回生。第8回ショパン国際ピアノコンクールin ASIAアジア大会銅賞、第7回神戸新人音楽賞コンクール優秀賞)

ホワイエにて 14:00～ 無料



志賀俊亮

■ 美術館の調べ

12月23日(火・祝)

ベルクレール・

クリスマスコンサート

～ミュージックベル

withピアノ&ギター～

＜演奏曲目＞ 讃美歌メドレー(もろびとこぞりて・荒野のぼるに・聖夜～)/クリスマスメドレー(ジングルベル・ウィンターワンダーランド～)/アメージンググレイス ほか

＜出演者のひと言＞ クリスマスムードたっぷりのミュージックベルの澄みきった優しい音色をお楽しみください。1人27本のベルを操るパフォーマンスも要注目!!

◎ベルクレール(2007年結成。2012年 ミュージックベルコンテスト金賞受賞、13年 同パフォーマンス賞受賞)＝村上麻央、山根邦子(ベル)、石原綾乃(ピアノ)、谷口啓(ギター)

ホワイエにて 14:00～ 無料



村上麻央 山根邦子



石原綾乃 谷口啓

■ 美術館の調べ

1月10日(土)

ココペリ 新春コンサート

～フルートの音色にのせて～

＜演奏曲目＞ 春の海/想い出は銀の笛/オペラ「フィガロの結婚」より序曲

＜出演者のひと言＞ ココペリ(kokopelli)はネイティブアメリカンの精霊で、笛を吹いて人々に幸せを呼ぶという素敵な神様です。3人のフルートの音色で皆さまに幸せな気持ちになって頂けたらと思っています。

◎千葉展子(フルード。武蔵野音楽大卒業。むさしの新人演奏会出演。室内楽やオーケストラ、ジャズなど幅広いジャンルで仙台と関西で演奏活動。ヤマハPMSフルード・オカリナ講師)◎松本亜美(フルード。同志社女子大卒業。東大阪市新人演奏会出演。ソロ、フルードアンサンブルを中心に演奏活動。ヤマハPMS講師)◎山岡結愛(フルード。大阪音楽大短期大学部を首席卒業。ヤマハ音楽教室講師)

アトリエにて 14:00～ 無料



千葉展子



松本亜美



山岡結愛

■ 美術館の調べ

1月17日(土)

1・17レクイエム

歌とピアノの静かな祈り

～田中郷子・金澤佳代子

デュオリサイタル～

＜演奏曲目＞ フォーレ『レクイエム』より『ピエイエズ』/カッチーニ『アヴェマリア』/ショパン『ノクターン遺作』ほか

＜出演者のひと言＞ あれから20年。震災を経験した二人として、音楽で祈りを捧げたいと思います。

◎田中郷子(ソプラノ。大阪音楽大卒業。神戸大大学院修了。第9回メルシ国際音楽祭(トルコ)出演。第1回ひょうごアーティストサロン賞受賞)

◎金澤佳代子(ピアノ。東京芸術大卒業。兵庫県こうのとり賞、第40回芦屋市民文化賞受賞)

アトリエにて 14:00～ 無料



田中郷子 金澤佳代子

■ 美術館の調べ

1月18日(日)
1・17レクイエム
朴華蓮・谷口文敏
ジョイントコンサート



朴華蓮 谷口文敏 佐田めぐみ

<演奏曲目> 武満徹「小さな空」/團伊玖磨「花の街」/様々な作曲家の「Ave Maria」/リベラ「生命の奇跡」ほか

<出演者のひと言> 震災から20年。生まれ変わった神戸の街から“平和への祈り”“ふるさとへの愛”“未来への希望”を音楽に乗せてお届けします。

◎朴華蓮(ばく ふりょん・ソプラノ。第21回アジア国際文化芸術フェスティバル新人賞、第4回神戸新人音楽賞コンクール優秀賞、第28回摂津音楽祭リトルカメラコンクール関西・大阪21世紀協会賞受賞。関西二期会準会員) ◎谷口文敏(テノール。大阪音楽大卒業、同大専攻科修了。アンサンブルレネット団員、神戸市混声合唱団所属) ◎佐田めぐみ(ピアノ。大阪音楽大学部専攻科修了。声楽、器楽、合唱のピアニストとして多数出演。第27回摂津音楽祭伴奏賞受賞) アトリエにて 14:00 ~ 無料

■ 美術館の調べ

1月24日(土)
1・17レクイエム
高橋真珠 ヴァイオリンリサイタル
~祈りをこめて~



高橋真珠

<演奏曲目> バッハ「無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番ニ短調より『シャコンヌ』」「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ第2番イ短調」ほか

<出演者のひと言> 震災20年、鎮魂の祈りと明日への希望をバッハの調べに託します。◎高橋真珠(ヴァイオリン。元兵庫県立芸術文化センター管弦楽団員。香港シンフォニエッタを経てオーケストラ管弦楽団フオアシュペラーを務める。第1回神戸新人音楽賞受賞) アトリエにて 14:00 ~ 無料

■ 美術館の調べ

1月31日(土)
五反田尚恵 ピアノリサイタル
<演奏曲目> ショパン「ポロネーズ No.6 Op.53『英雄』」/ベートーヴェン「ピアノソナタ第21番 Op.53『ワルトシュタイン』」/リスト「ラ・カンパネラ」ほか



五反田尚恵

<出演者のひと言> 数ある名曲の中でも特に人気の高いエネルギーある曲を皆様にお届け致します。

◎五反田尚恵(ピアノ。神戸女学院大卒業。全日本芸術コンクール最高位。横浜国際音楽コンクール入賞) アトリエにて 14:00 ~ 無料

舞台芸術

■ 落語の会

12月14日(日)
県美亭ワンコイン寄席
~義太夫命♡浄瑠璃万歳!
一大きな声を張り上げてストレス解消だ!!~



露の吉次 桂蝶六

<口演演目> 露の吉次「寝床」 桂蝶六「豊竹屋」

<吉次のひと言> 義太夫大好きな大家さん。しかし、その悪声たるや想像を絶する恐ろしさ(寝床)。その大家をも超える男。見るもの聞くもの何でも節をつけて語り出すMr. 義太夫登場(豊竹屋) — 年の瀬、連続タタバタ義太夫伝で、笑って笑って1年のストレスを吹き飛ばせ!

◎露の吉次(つゆの・きちじ。尼崎市出身。昭和62年露の五郎兵衛に入門) ◎桂蝶六(かつら・ちようろく。豊中市出身。昭和57年二代目桂春蝶に入門)

レクチャールームにて 14:00 ~
500円(当日13:00から販売)

■ 落語の会

1月11日(日)
県美亭ワンコイン寄席



笑福亭松枝

~初笑い末年! 羊に羽をつけて飛翔の年!!~

<口演演目> 露の吉次「持参金」
笑福亭松枝「住吉駕籠」

<吉次のひと言> “金は天下の回りもん” “一人口は食えんが二人口は食える” これこそ落語の経済学? (持参金)。ドラマ「相棒」が大人気。落語の世界の相棒といえば “アホ” と相場が決まっています。しかし、これが憎めないナイスガイ? (住吉駕籠)

◎露の吉次(つゆの・きちじ) ◎笑福亭松枝(しょうぶくち・しょうし。貝塚市出身。昭和44年六代目笑福亭松鶴に入門。平成11年文化庁芸術祭賞優秀賞) レクチャールームにて 14:00 ~ 500円(当日13:00から販売)

シネマサロン

■ KEN-VI名画サロン

12月13日(土)

「天心」



©2013 映画「天心」製作委員会

日本近代美術の父・岡倉天心。明治という時代にあって日本の美を再発見し、新しい美を生み出そうと苦闘する天心と、若き画家たち・横山大観、下村観山、菱田春草、木村武山—らの葛藤と師弟愛の物語。(2013年)

<監督>松村克弥

<出演>竹中直人、平山浩行、中村獅童 ほか

ミュージアムホールにて

①10:30 ②13:30 ③16:00 (各回入れ替え)
1人1,000円 「芸術の館友の会」会員500円

■ 県美シネマクラシック 新春特別上映

~世界の名作をワンコインで~

1月24日(土)

「シャレード」 10:30~



連続殺人事件を主軸に二転三転する展開。ミステリー&コメディ映画の傑作(1963年)
<監督>スタンリー・ドローネ
<出演>オードリー・ヘプバーン、ケーリー・グラント

「サンセット大通り」 13:30~

サイレント映画時代の栄光を忘れられない往年の女優の妄執と悲劇。ハリウッドの監督、名優が彼ら自身を連想させる役柄で出演。(1950年)

<監督>ビリー・ワイルダー

<出演>グロリア・スワンソン、ウィリアム・ホールデン
ミュージアムホールにて 1作品500円

特別講演会

12月27日(土)

講師:安藤忠雄氏

13:00 ~ 14:00 ミュージアムホールにて
聴講無料(定員250名)

※当日10:00 から整理券(1人2枚まで) 配布予定

各主催者によるイベント

■ 保育造形展

12月10日(水)~12月14日(日)

ギャラリーにて

10:00 ~ 18:00 (10日は14:00 ~、14日は16:00まで)
無料 主催:保育造形の会
問合せ先:079-292-6059

(保育造形の会事務局・五ヶ丘幼稚園内)

■ 学生プロジェクトプラン・コンペ2014 最終選考会

12月14日(日)

ミュージアムホールにて 11:00 ~ 無料

主催:大学コンソーシアムひょうご神戸
問合せ先:078-591-3792

■ ①2014年 第3回

未来のまち 夢のわが家こども絵画コンテスト作品展
②なぎさ小学校の子供たちと美術家田窪恭治先生によるワークショップ
「未来のHAT神戸をかたちにしよう」作品展示

12月17日(水)~12月23日(火・祝)

ギャラリーにて 10:00 ~ 18:00 (23日は15:00まで)
無料 ※入場は閉館の30分前まで。

表彰式 **12月21日(日)**

ミュージアムホールにて 11:00 ~ 12:00 無料

主催:神鋼不動産株式会社

神鋼不動産ジュークサービス株式会社

問合せ先:078-261-2121(神鋼不動産株式会社総務部)

■ 阪神淡路大震災20周年記念事業

体験のない世代(子供たち)に語り継ぐ
— 阪神淡路大震災の体験と教訓 —

1月10日(土)

ミュージアムホールにて 13:30~16:00(開場13:00)

入場料:1,000円 ※小中学生以下無料

主催:NPO法人留学生ホストファミリー交流センター

問合せ先:078-646-8127(毎水・日曜休館)

■ チャイケモ・チャリティーコンサート

1月12日(月・祝)

アトリエにて 14:00開演(13:30開場)

入場料:無料 主催:NPO法人ナルク東神戸

問合せ先:078-766-8769

■ 阪神淡路20年 — 1.17は忘れない —

吉田亜矢子 ソプラノ・リサイタル
~20年の時間を超えて、新たな未来への旅立ち~

1月25日(日)

アトリエにて 15:00開演(14:30開場)

入場料:一般2,500円(協会会員2,000円)
大学生以下(1,000円)

主催:NPO法人神戸日独協会

問合せ先:078-230-8150

お子さまを預けてゆっくり美術鑑賞はいかがですか?
当館内に一時保育を実施!!

12月3日(水)、21日(日)、平成27年1月28日(水)
詳しくは、「NPO法人子育て家族サポートふるーる」
要予約・有料 kako-o-kako@m6.gyao.ne.jp
TEL 090-3948-3719/FAX 078-755-0973
<http://www.artm.pref.hyogo.jp/hoiku/index.html>

ミュージアムロード ニュース

■ 若者達と向井修二のインスタレーション

記号で遊ぶ《輝け円形劇場》完成です!

県立美術館ではミュージアムロード周辺地域のにぎわい創出を図るため、様々な取り組みを進めています。その一環として建築家・安藤忠雄さん他のサポートにより、美術家・向井修二さんと若者達による円形劇場壁面、ドラム缶(20本)、手漕ぎボートに記号アートのインスタレーション制作を行うこととなり、11月9日(日)、完成のお披露目を当館円形劇場で行いました。記号アートが施された円形劇場では今後、ダンスパフォーマンスなどを実施する計画が持ち上がっています。また、手漕ぎボートやドラム缶も、一定期間、美術館内で展示予定。生まれ変わった「円形劇場」と記号アートの作品群を、ぜひ一度、間近でお楽しみください。
※円形劇場の展示は来年3月までの予定です。



JAZZ Live

JAZZトランペッター:黒田卓也

12月27日(土) 14:10 ~ (予定) ホワイエにて
兵庫県出身で、世界で勝負し続けるJAZZトランペッター。
2014年、ブルーノートレーベルよりデビュー。

